

獻  
天保  
二年  
書

天保二年  
同  
四年  
同  
八年

寄陽齋來目錄

田  
海

特別  
永 3

3578

3



唐人  
所  
持  
之  
品  
々



穎川源三郎

特別  
3  
3578  
3



一 漆竹茶碗  
一 同蓋茶碗

一 同七寸皿

一 同三寸皿

一 同出丁次

一 同中形花生

一 同かきんぶ

一 同七皿

一 同五寸皿

一 同茶出丁

一 同大形花生

一 同小形花生



昭和十三年  
十二月二十七日  
購求

一同掛花生

一同菓子皿

一同九枚盤

一同菓子皿

一同水入

一同菓子皿

一錦手七皿

一素燒茶出

一素燒七皿

一青磁大鉢

一青磁茶碗

一瑤理蓋茶碗

一燒物大植木鉢

一同中植木鉢

一同小植木鉢

一諸燒物類

一蜜柑漬

一東瓜漬

一生姜漬

一青梅漬

一龍眼肉

一肉龍眼

一芥苴枝

一楊梅漬

一雲片糕

一生椒攪

一梨子

一林檎

一蜜漬棗

一六上白砂糖

一繪入雲片糕

一塩椒攪

一蜜柑

一束

一八上白砂糖

一壹番冰砂糖

一貳番冰砂糖

一白砂糖

一牛皮糖

一孟宗竹

一落花生

一塩原漬玉子

一三盆砂糖

一黑砂糖

一佛手柑

一木耳

一唐菜

一米素麩

一豚臘乾

一上酒

一紹興酒

一燒酒

一鹽盃海月

一活豚活鷄鴨類

一凡卓子

一錫銚子

一錫茶臺

一同茶出

一同燭臺

一同牙燭

一錫五具足

一同燭燭立

一同掛燈臺

一諸錫器類

一腰掛

一茶棚

一紅毛氈

一丹通毛氈

一色毛氈

一暮盤毛氈

一大幅毛氈

一可人氈

一縫以步數

一皮蒲團

一高杌

一通以盆

一皮箱

一帽子

一戶帳

一寢床

一丸盆

一籠具

一帽子箱

一雪帽子

一寢帽子

一帽子篋

一大手爐

一燈籠

一紗燈籠

一硝子燈籠

一帽子掛

一白銅手爐

一白銅面盆

一羊角燈籠

一鎊燈籠

一玉燈籠

一書棚

一都威盆

一以硯

一大墨

一上墨土

一下墨

一筋墨

一水晶細工水入

一水晶細工印石

一水晶細工筆洗

一水晶細工筆立

一水晶細工筆掛

一竹細工筆立

一竹細工造り物

一珊瑚造り物

一珊瑚珠

一大筆

一中筆

一小筆

一硯筆

一繪筆

一書画卷物

一書画折本

一名家法帖



一 名家石摺

一 書畫掛板類

一 硝子鏡

一 煙艸入

一 箔張團扇

一 茶膏

一 書畫掛物

一 丸鏡

一 長きせる

一 水煙艸きせる

一 書画扇子

一 檄攬膏

一 紫金錠

一 白以袋

一 指金

一 縫山襟

一 花筭

一 線香

一 平安散

一 白玉珠數

一 鉛造り物

一 切細工形

一 硝子筭

一 羽織

一上着

一汗衫

一股引

一帶

一雨杏

一緞緬

一下着

一毛胴着

一足袋

一杏

一紗綾

一綸子

一繡子

一字多と見

一四紗

一木綿

一西湖石紫檀座付

一瑪瑙

一絹袖

一吳羅服連

一羅紗

一諸端物類

一蠟石

一琥珀

- 一 鶯籠
- 一 音歌
- 一 白頭翁
- 一 梅花鳥
- 一 相思鳥
- 一 諸鳥類

右者館内之唐人共所持之品之而以上

天保三年<sup>之</sup>辰八月四日寫竟

當夏唐船持渡鳥類覺

- 一 鸚鵡 三羽 白鸚鵡と考
- 一 九官 二羽
- 一 八歌鳥 一羽
- 一 白頭翁 三羽
- 一 黃鳥 十羽
- 一 瑠璃鳥 一羽

右之通御座以上

辰七月

内藤才助

此瑠璃鳥と目取之  
同所と考

已復  
阿蘭陀風說書

風說書

一 當年来朝之阿蒙陀松多艘五月六日  
咬喝吧出帆仕海上無別系之日市當地

着岸仕浪太寺艘之外類松無市座於

一 去年市當地佛帆仕浪兩松因十一月十六日

海上無別系一同咬喝吧着松仕於

一 トルコ國とエジプト國戰爭差費トルコ國

欺軍仕浪

一去年歲中上漲フランシス國之内ブラバントに  
申取阿榮陀配下ニ致す此國法者皆此府  
家絶此收ヤ上ル末フランシス國エゲレス國和  
平之原扱致す共阿軍陀法五ノ承引不致此  
右兩法之軍此海上ニ出張咬嚼此の本國  
往來之阿榮陀此を奪取此原扱致承引  
之志此此を於此中立實ニ原理不盡之  
原斗ニ相妨此此當三月中旬以來本此之

一左只之之之之  
喚嚼此此國此之通路  
是此在在

一ホルトカルク國五此式相續之縁ニ付兄弟  
者争及合戦中此

一印度邊格別市皆此流無市生此

一世帝於臺灣邊唐國江向ケ此渡此  
唐船多艘見此中此市當地通商  
之形此相見此不中作

右之亦相殆以風説無市連張

かえり

志川口

右之報私既阿葉院人申口かえり人兼り  
中上通和解仕差上中上以上

石橋即左衛門

西 寺左夫

中山作三郎

己六月六日

松林榮左衛門

茂土波次郎

石橋即五郎

名村三次郎

中山卯三郎

西 寺十郎

覺

五月廿日出帆六月廿日返日教二十日徑天津

一 阿蒙陀船咬嚼吧出

人數四搭九人

四搭主人阿蒙陀人  
七人 黑坊

以上



當已年阿蘭陀船荷物書付

阿耨多羅三藐三菩提行物所由

一 釋之維

一 長大羅紗

一 笑姆之友

一 笑小之姆之妻

一 形對同

一 色本織同

一 色小羅紗

六端

三拾八端

五拾二端

九拾端

五拾六端

五拾六端

拾八端

一 尖毛紋到り子  
 一 色羅珠板  
 一 尖層之とん  
 一 天長四紗  
 一 本國四紗  
 一 奥ト文  
 一 象牙  
 一 胡椒

或拾三端  
 拾五端  
 四拾端  
 五拾端  
 或百端  
 或百拾端  
 或百拾拾端  
 或百拾拾拾端  
 或百端

一 教  
 一 湯  
 一 白砂糖  
 一 種木  
 一 荷包紙  
 一 銀液テカト

五拾八丸  
 五万斤  
 二拾四万斤  
 六万斤  
 或千斤余  
 或千二百斤

別紙高法

一 友西羅紗  
 一 阿仙藥  
 一 三イラ  
 一 水銀  
 一 紫檀  
 一 藥木

六 端  
 千 貳 百 斤  
 五 拾 六 斤  
 八 百 八 拾 斤  
 四 子 四 拾 八 斤  
 四 万 五 子 貳 斤

乙 六 月  
 一

尚 已 知 毛 船 持 渡 多 難 之 費

一 黑 糖  
 一 麝 香 猫  
 一 才 二 倍 二 倍 一 一 几  
 一 小 形 麻  
 一 口 イ ア 一 几 卜  
 一 糖  
 一 丑 イ キ ホ 一 几 二

五 疋  
 五 疋  
 五 疋  
 五 疋  
 五 疋  
 五 疋  
 六 疋  
 五 疋

一 大紫音呼

一 大鼻音呼

一 長生鳩

一 錦鳩

一 瓣柄鳩

一 鴉鵒

一 小形青音呼

一 狸音呼

一 頭黑音呼

一 文鳥

一 十姊妹

一 碧鳥

右通山坐山以上

己六月

三羽

二羽

拾貳羽

拾羽

四羽

拾羽

五羽

三羽

二羽

百六拾七羽

七拾三羽

拾三羽

肉燕方助

阿蘭陀船持渡島教書付

尚巴紅毛水持活鳥獸之覺

一 黑猿

五 丈

一 鹿射香猫

五 丈

一 子レベケレニレイル

五 丈

一 小形鹿

五 丈

一 口イアールト

五 丈

一 猿

六 丈

一 上イキホールニ

五 丈

一 大葉音呼  
 一 大鼻音呼  
 一 長生鳩  
 一 錦鳩  
 一 辨柄鳩  
 一 鷓鴣  
 一 小形青音呼  
 一 輝音呼

三羽  
 二羽  
 拾二羽  
 拾羽  
 四羽  
 拾羽  
 五羽  
 拾羽

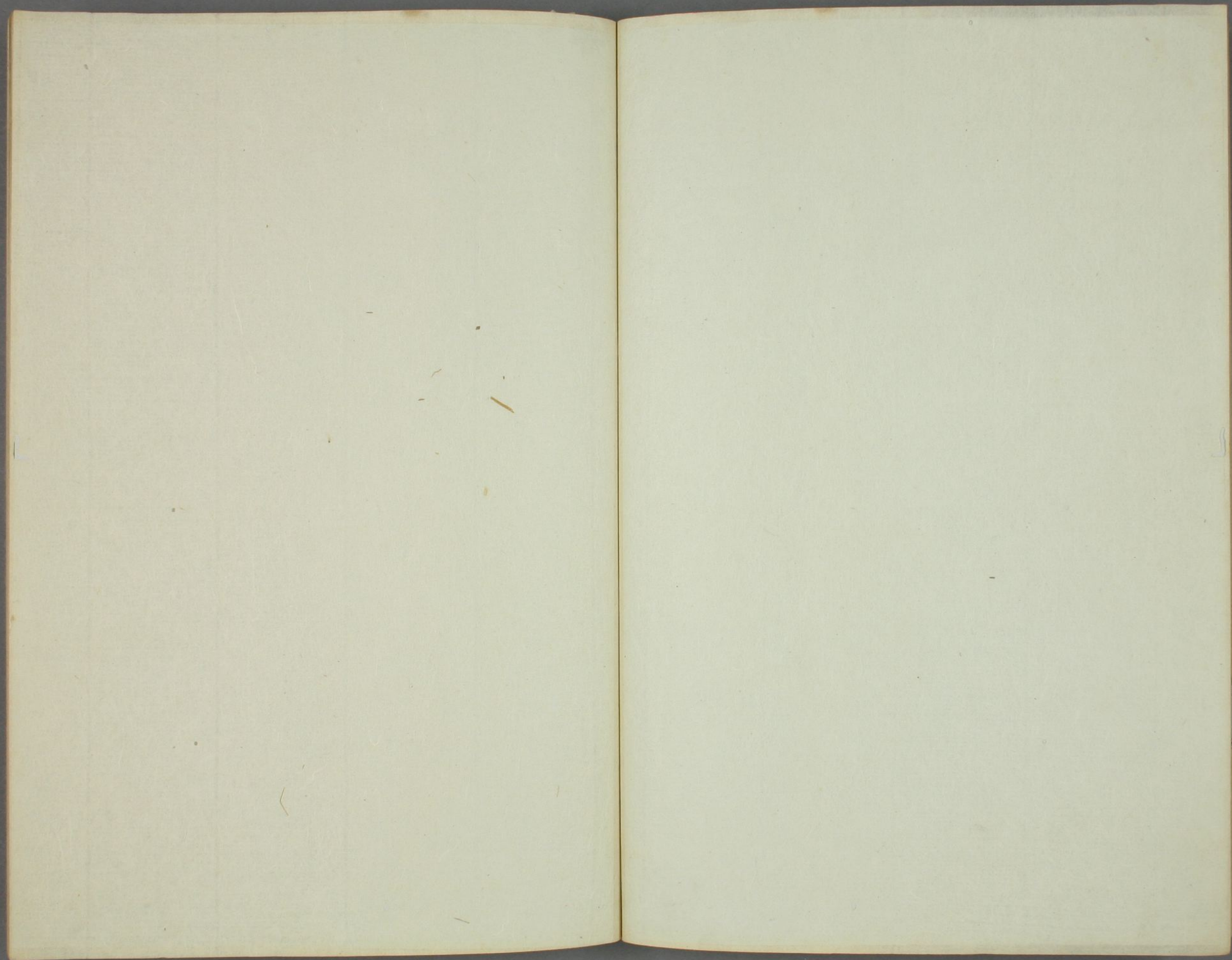
一 良鳥音呼  
 一 文鳥  
 一 十姊妹  
 一 碧鳥

右ノ通リ音呼上

巳六月

二羽  
 百六拾七羽  
 七拾三羽  
 拾三羽  
 内藤文助





天保四年

阿蘭陀船乘組人數名歲并諸荷物書留

己  
七月

名村三次郎

阿蘭陀人乗組人数名歳

船頭

一 いのやふらあふ

ロトル名

歳三十八

上按針役

一 うゑていむろのせんす

日

同二十七

下按針役

一 にろがらふ

日

同二十四

水夫頭

一 魚をんろあつら

フルスロイス

同四十六

大工

一 けんろあふ

ワラールシケン

同二十七

帆縫

一 七名つたむいぬるすはぬ

下立

一 庵さう庵さ

料理人

一 てろくすいさるんげ

基所役

一 へるま

下料理人

一 う(庵まてふたいう)

水夫

一 う(ふかえん)

日

一 ち所庵まてぬらふ

日

一 せ(てんらん)

日

一 い(しからふ)

日

一 うえ(せんいゆら)

ロツトルタム

歳二十一

日

同二十二

日

同二十九

ミツドルヒルク

同二十五

ロツトルタム

同十六

日

同二十五

ホケホント

同三十一

サゲヌル

同二十一

フラルゲンケ

同二十六

ロツトルタム

同二十三

水夫

一 何くもんとんき

一 一々ぬいする

一 一々んてんてん

一 一々んてんてん

一 一々んてんてん

フアルケシヤ

歳三十六

エイルセヒルガ

同三十四

シレツキセ

同三十八

シレツキイ

同二十九

タラ子ケ

同三十八

セケン

同三十四

トレテアト

同二十五

ヘシタム

同二十八

トレテアト

同二十五

アムネルタ

同三十七

日

一 一々んてんてん

日

一 一々んてんてん

日

一 一々んてんてん

日

一 一々んてんてん

日

一 一々んてんてん

水夫

一 ちげかまほと

アムストルタム

歳二十四

日

一 いもむまほと

シラツキゼイ

同十九

日

一 いせえへんまほと

ロツルタム

同十八

日

一 ちえやんに

オウデヘケラー

同二十一

日

一 ちいんほくすまほと

ヘンタム

同二十一

日

一 ちえほに

ミツルビレダ

同十八

日

一 ちあふくす

ロツルタム

同十七

日

一 ちらとみらほと

日

同十七

日

一 ちまほとせん

フリツスミンケン

同十五

日

一 ちとほいん

ロツルタム

同十六

水夫

一 急すうしんちやう

フアイルネイデン

歳十六

17

一 河急ぬくえくもふりんせ

ワトルタム

同十八

17

一 いんせふりんち

17

同二十五

外科

一 けいふふるむ

モイデン

同三十二

屋とる

一 おらん秘伝をえんせん

アタトルタム

同三十七

業者

一 巧入ふとせむえん

ベシ

同三十四

17

一 うもまじをふへりて孫

カライハアゲ

同三十三

黒坊

一 みんちやう

シヤクタラ

同二十

17

一 七んむ

17

同二十五

17

一 志山でやん

17

同二十六

一 猩々緋  
 一 黒大羅紗  
 一 白同  
 一 青茶同  
 一 黄同  
 一 花色同  
 一 紫同  
 一 浅黄同  
 一 緋ふらふ

六端  
 六端  
 四端  
 七端  
 五端  
 四端  
 四端  
 八端  
 五端

阿蘭陀船積荷物差出

〃 四拾九人内  
 四拾貳人  
 阿蘭陀人  
 黒坊

黒坊  
 一 りりり  
 〃 一 まりり  
 〃 一 うあまりり  
 〃 一 ん

〃 同 三十二  
 〃 同 四十  
 〃 同 二十  
 〃 歳二十  
 シヤカタラ





一 飛色同  
 一 緋羅脊板  
 一 花色同  
 一 黑同  
 一 青茶同  
 一 黃同  
 一 紫同  
 一 緋（右）  
 一 黃同  
 一 萌黃同  
 一 花色同  
 一 黑同

二端  
 四端  
 一端  
 五端  
 二端  
 一端  
 二端  
 一端  
 十端  
 七端  
 七端  
 七端  
 九端

一 黑小羅紗  
 一 花色同  
 一 萌黃同  
 一 萌黃毛紋天鵝絨  
 一 鼠色同  
 一 空色同  
 一 花色同  
 一 薄花色同  
 一 濃花色同  
 一 緋同  
 一 紅飛色同  
 一 黃同

六端  
 四端  
 四端  
 四端  
 二端  
 一端  
 一端  
 一端  
 一端  
 一端  
 一端

一 尺長四紗  
 一 本國四紗  
 一 奧島  
 一 象牙  
 一 胡椒  
 一 鮫  
 一 錫  
 一 白砂糖  
 一 蘓木  
 一 荷包 鉛  
 一 銀錢 テカト

五百端  
 二百端  
 五百四十端  
 千百五十斤程  
 一万斤  
 五十八丸  
 五万斤  
 三十四万四千斤程  
 六万四千八百斤  
 二千斤  
 數三千五百

別段高法

一 西面羅紗  
 一 阿仙藥  
 一 ミイラ  
 一 水銀  
 一 紫檀  
 一 蘓木

六端  
 千二百斤  
 五十五斤  
 八百八十斤  
 四千四十八斤  
 四万五千二百斤

御用

- 一 海黄 百端
- 一 奥嶋 二百六十端
- 一 サフラン 二斤四合
- 一 綾木綿 二十端
- 一 航海家曆 一冊
- 一 辞書 六部
- 一 咬啗吧曆 一冊
- 一 島金巾 百端
- 一 青山下野守様 一箱
- 一 藥種類

大草能登守殿御用

- 一 金押赤袂時計 一ツ
- 一 金袂時計 一ツ
- 一 流金飾付時計鎖り 四ツ
- 一 銀袂時計 二ツ
- 一 切子燧燭立 六本
- 一 銘酒器 二ツ
- 一 切子とんぼ 三ツ
- 一 同菓子入 六ツ
- 一 同丸鉢 六枚
- 一 同白瓶 五ツ
- 一 大つふ 二十三
- 一 昼夜遠月鏡 二本

毛壇

本國織切類

繪鏡

テリヤアカ

サフラニ

硝子鏡

茶箱

鉄付小刀

牧野長門守殿御兆

星目鏡

丸ニ付袂時計

金押歩袂時計

金丸ニ付袂時計

渡金飾付時計鎖

本國織切類

テリヤアカ

サフラニ

ウニコトル

鹿射香

如露

藤ノ扶

繪鏡

置時計

切子丸鉢

同花生

銘酒器

二枚

六切

四枚

一包

ニホニト

二面

一ツ

六本

一箱

一ツ

一ツ

一ツ

四ツ

六切

一包

一斤六分

十ホニト

一包

二本

十ヲ

一包

四枚

一ツ

六枚

四ツ

一揃

高木化

- 一 金縁金繪銘酒瓶
- 一 臺工ころふ
- 一 切子白じ靴
- 一 焼物大蓋茶碗
- 一 鉄付小刀

十ヲ  
二十三  
五ツ  
六ツ  
六ツ

- 一 テリヤカ
- 一 サフラン
- 一 ウニコール
- 一 銀袂時計
- 一 金同
- 一 毛氈
- 一 切子火燈

一 包  
一 ホント  
四 ホント  
一 ツ  
一 ツ  
二 枚  
二 ツ  
一 丹

本國織切類

- 一 昼夜遠目鏡
- 一 切子針
- 一 同丸針
- 一 同心人々

四 切  
一 本  
四 枚  
十 枚  
四 ツ

高木内藏並殿所

- 一 昼夜遠目鏡
- 一 根付目鏡
- 一 茶器
- 一 引提
- 一 銘酒器
- 一 切子丸針
- 一 ウニコール

一 本  
三 ツ  
一 揃  
二 揃  
二 箱  
十 八 枚  
四 ホント

一 サフランニ  
 焼物卓子道具  
 一 卓子覆ひ  
 一 手拭  
 一 本國織切類  
 一 白銅蠟燭立  
 一 切子同  
 一 真切  
 一 切子四付卓子入  
 一 掛燈籠  
 一 金縁金繪四付蓋物  
 一 辞書  
 一 ホント  
 二 揃  
 二 ツ  
 二十四  
 六 切  
 十 ヲ  
 八 ツ  
 六 本  
 四 ツ  
 三 ツ  
 十七  
 一 冊

高嶋四郎兵衛記

一 ウニコトル  
 一 サフランニ  
 一 切子鉢  
 一 同三人  
 一 繪鏡  
 一 二挺込銃炮  
 一 ハルボイス  
 一 切子深鉢  
 一 同皿  
 一 同小皿  
 四 ホント  
 一 ホント  
 四 枚  
 六 ツ  
 四 枚  
 二 挺  
 十八 行  
 十二 枚  
 六 枚  
 六 枚

一 金縁合繪ホニス器 一揃  
 一 切子白心瓶 五ツ  
 一 臺こつふ 二十  
 一 流金飾付時計鎖 二ツ  
 一 銀縁鼻目鏡 六ツ  
 一 鍔付小刀 六ツ

藥師寺久六郎

一 ウニエール 四ホント  
 一 サラシ 一ホント  
 一 藥種 一包  
 一 切子鉢付菓子入 六揃  
 一 銘酒器 三揃  
 一 臺付菓子入 四ツ  
 一 切子大蓋物 一ツ

一 銀袂時計 一ツ  
 一 火燈 一対  
 一 切子臺付蓋物 十ヲ  
 一 金縁金繪銘酒瓶 十ヲ  
 一 切子白心瓶 八ツ  
 一 酢醬油入 一揃  
 一 茶器 二揃  
 一 金縁金繪砂糖入 六ツ

福田安右六郎

一 ウニエール 四ホント  
 一 サラシ 一ホント



サフラン  
 星同鏡  
 白銅盆  
 藤ノ杖  
 本國織切類  
 置時計  
 繪入花生  
 手附砂糖入  
 銀袂時計  
 菓子入  
 菓子白心瓶  
 銘酒器  
 酢醬油入

一ホント  
 一ツ  
 ニ枚  
 一包  
 四切  
 一ツ  
 四ツ  
 五ツ  
 一ツ  
 十ヲ  
 十ヲ  
 二揃  
 二揃

テリヤアカ  
 ナクリカシキリ  
 本國織切類  
 帆本綿  
 火燈  
 銀袂時計  
 菓子白心瓶  
 菓子蓋こつふ  
 砂糖入  
 銘酒器  
 菓子鉢

久松喜兵衛執

一包  
 四斤八合  
 四切  
 三卷  
 十ヲ  
 一ツ  
 十ヲ  
 十四  
 六ツ  
 三揃  
 八枚  
 四ホント

後藤市之遊記

燒物深付鉢 十枚  
 同三人(子) 六ツ  
 白銅盆 二枚  
 昼夜遠目鏡 一本  
 ウニコール 四ホント  
 サララン 一ホント  
 マルケン皮 五枚  
 鏡 二十枚  
 層硝子 六ツ  
 水瀉石 一ツ  
 火歩石 三百

銀 袂時計 一ツ  
 盆 取硝子 二枚  
 明 燈 五ツ  
 火 燈 二對  
 燈 籠 三ツ  
 テリヤカ 一包

久松碩次郎訃

昼夜遠目鏡 一本  
 鉄砲 二挺  
 金押歩袂時計 一ツ  
 流金飾付時計鎖 四ツ  
 毛氈 二枚

大鏡 一面  
 本國鐵切類 六切  
 ウニコール 四ホソト  
 サウラニ 一ホソト  
 藥種 一包  
 スヘイニケイシテ 一都  
 硝子板 十枚  
 金箔 六百枚  
 硝子蠟燭立 十二  
 切子臺付蓋物 十枚  
 同鉢 六枚  
 同白心瓶 十枚  
 引提 二揃  
 臺こつふ 二十

毛織時計鎖リ 六ツ  
 流金時計鎖リ 二ツ  
 鉸付小刀 三本

高嶋八郎兵衛訃

金袂時計 一ツ  
 昼夜遠目鏡 一本  
 虫目鏡 一本  
 晴雨昇降 一本  
 寒暖昇降 一本  
 短筒 二挺  
 ウニコール 四ホソト  
 サフテシ 一ホソト

帆本綿 三卷  
 千ヤン 十斤  
 硝子火燈覆ひ 一ツ  
 硝子筒 十枚  
 硝子白ひ瓶 十枚  
 同菓子入 三ツ  
 硝子蠟燭立 六ツ

高嶋四郎大吏詔

ウニエール 四ホシト  
 サウフラン 一ホシト  
 根付目鏡 三ツ  
 毛氈 一枚  
 鉄砲 十挺

トリニケツト ニツ  
 フリユクバント ニツ  
 ホシヘン道具一式 四箱三包  
 カラナリテ 三十三  
 切子皿 九枚  
 切子蓋物 四ツ  
 同菓子付蓋物 十枚  
 金縁金繪臺 二十四  
 同銘酒瓶 十枚  
 流金時計鎖り 二ツ  
 毛織時計鎖り 六ツ  
 酢樽酒油入 四揃  
 菓子入 二十  
 鉄付小刀 三本

福田源四郎訃

- ウニヨール 四ホシト
- サフラン 一ホシト
- 毛氈 一枚
- 酢醬油入 六揃
- 流金時計鎖り 二ツ
- 銀袂時計 一ツ
- 硝子蠟燭立 六ツ
- ホトトル入 十六
- 繪入花生 四ツ
- 銘酒瓶 十三
- 金縁金繪銘酒瓶 二十
- 盒 四枚

- 瑠璃色ころも 一ツ
- 金縁金縁甚ころも 十五
- 硝子白い瓶 二十八

高水清左衛門訃

- ウニヨール 四ホシト
- サフラン 一ホシト
- 硝子板 五十枚
- シケイカラス 一ツ
- 硝子薬量 一ツ
- 毛氈 一枚
- 焼物漆付卓子道具 一揃
- 鼻目鏡 五十

ホルトル 一桶  
 鏡 三面  
 銀袂時計 一ツ  
 火燈 一對  
 臺 十枚  
 酢醬油入 六揃  
 金縁金縁銘酒瓶 十枚  
 切子皿 二十一  
 同塩入 六ツ

藥師寺宇為訛

一 丙ニコル 四ホニト  
 一 サフラン 一ホニト

カヤフーテ油 五十めらす  
 火燈 一ツ  
 切子皿 十二  
 切子皿 二十  
 金縁金縁臺 二十  
 銘酒器 一揃  
 引提 一揃  
 酢醬油入 六揃  
 金唐皮 十枚

阿蘭陀船脇荷物差出

一番部屋

- |   |          |               |
|---|----------|---------------|
| 一 | 椰子油      | 百五十箱          |
| 一 | 白檀       | 二万斤           |
| 一 | 藤        | 三万斤           |
| 一 | エイスラニスモス | 三箱            |
| 一 | カキノオ儿    | 一桶            |
| 一 | サ儿ア儿モニヤシ | <del>一箱</del> |



一 オクリカンキリ

一箱

一 硝子器類

一 硝子板

十箱

一 焼物類

一桶

一 プラヒヤゴム

二箱

一 サフラン

二器

一 オクリカンキリ

五器

一 芦薈

二箱

一 ハルサムコハハ

三箱

一 キナク

二箱

一 金唐皮

一箱

一 テリヤアカ

一箱

一 痰切

二箱

二番部屋

一 セリアユイン

一箱

一 ヒヨシヤムス葉

一箱

一 ジキタリス葉

一箱



一 イタリアヤチ切  
 一 イスハニヤ切切  
 一 エイスラニスモス  
 一 西國米  
 一 テレメンティン油  
 一 オウテコロニ  
 一 銘酒器  
 一 マク子シヤ  
 一 白檀  
 一 金唐皮

一箱  
 一箱  
 一箱  
 一箱  
 一箱  
 一箱  
 一箱  
 二十  
 一箱  
 一箱  
 一箱  
 一箱  
 一箱  
 一箱  
 一箱

一 サフラン  
 一 カナオル  
 一 コムアムモニヤツク  
 一 ウエインステイン  
 一 ヤラツハ根  
 一 蘆薈  
 一 ハルサムコツハイハ  
 一 オクリカシキリ

一器  
 一箱  
 一箱  
 一箱  
 一箱  
 一箱  
 一箱  
 一箱  
 一箱

一 燒物類

六桶

一 硝子器類

三番部屋

一 白檀

一 万五千斤

一 椰子油

八十六箱

一 ホルトカル油

二箱

一 藤

二万斤

一 カミルフルーム

一 袋

一 ウエインステイン

一箱

一 サルアルモニヤシ

一箱

一 アラビヤゴム

一箱

一 セーアユイ

一箱

一 エキスタラクトヒヨシヤムス

一箱

一 エキスタラクトレトリーナ

一箱

一 キナク

一箱

一 痰切

二箱

一 ハルサムコツハイハ

一箱

一 オクリカシキリ

一箱

一 蘆薈

一箱

一 テリヤアカ

一 器

一 ジキターリス

一箱

一 エイスラレスモス

一 丸

一 一番サラン  
一 二番同

一 器  
一 器

四番部屋

一 オクリカンキリ  
一 ウエイニステン  
一 ハルサムコツハイハ  
一 キナク  
一 セアユイン  
一 ヒヨシヤムスノ葉  
一 シキターリスノ葉  
一 痰切  
一 サフラン  
一 エイスランスモス  
一 硝子器類  
一 椰子油

一 箱  
一 箱  
一 箱  
一 箱  
一 箱  
一 箱  
一 箱  
一 箱  
一 箱  
一 箱  
一 箱  
一 箱

五番部屋

一 芦薈  
一 オクリカンキリ  
一 アラヒヤユム  
一 痰切  
一 ハルサムコツハイハ  
一 痰切

一 八箱  
一 四箱  
一 四箱  
一 四箱  
一 六箱  
一 十箱  
一 六箱

一 キナク

六箱

一 エイスラシスモス

三丸

一 テリヤアカ

一器

一 大つふ

一箱

一 藥執

一箱

一 椰子油

五十箱

一 アシペラ

一丸

六番部屋

一 オクリカンキリ

一箱

一 アラヒヤゴム

一箱

一 痰切

一箱

一 芦薈

一箱

一 キナク

一箱

一 カナノヲル

一箱

一 ハルサムコツハイハ

一箱

一 サルアルモニヤシ

一箱

一 エイスラシスモス

一丸

一 ハアルレム油

一箱

一 ヘ子千ヤテリヤアカ

一器

一 金唐皮

一丸

一 白檀

三千竹

一 椰子油

五十箱

一 硝子器

五十箱

七番部屋

一 硝子皿

一 焼物猪口皿

一 ヲテコロニ

一 カヤフーテ油

一箱

一箱

一箱

一箱

八番部屋

一 硝子皿

一 焼物猪口皿

一 ヲテコロニ

一 カヤフーテ油

一箱

一箱

一箱

一箱

九番部屋

一 金唐皮

一 硝子器

一 テレメンニイン油

一 カヤフーテ油

一 目鏡石

一丸

一箱

一箱

一箱

一包

阿蘭陀島水産物附

阿蘭陀各船積存物表

一 竹 雜

三拾四反

一 米 大 羅 紗

三拾七反

一 米 大 羅 紗

百拾七反

一 米 物

百七反

一 米 小 羅 紗

七拾五反

一 米 小 羅 紗

百拾五反

一 米 面 羅 紗

拾五反

一 又テレシプ  
 一 又ロニゲレス  
 一 帝國羅紗  
 一 市度又羅紗  
 一 均とー 羅紗  
 一 奧嶋  
 一 忠心力  
 一 阿他藥  
 一 丁子  
 一 錫  
 一 鉛  
 一 胡椒  
 一 荻木  
 一 白砂糖  
 一 較  
 一 牛皮

六反  
 五拾二反  
 七の九百三拾五反  
 八の百七拾二反  
 九百反  
 二の七十九拾五反  
 一の百五拾二反  
 二の百拾二反  
 三の七十四拾五反  
 八十三百拾二反  
 九の百拾二反  
 六万九千九百  
 七拾六千九百  
 三拾九千  
 五万拾九反



一 銀錢 方寸

別 匠 商 法

一 阿 恩 業

一 母 丁 子

一 水 銀

一 テ レ イ プ

一 五 西 羅 沙

一 藥 木

中 尾 白 皮

一 藥 木

一 白 砂 糖

ソ

七 子

千 九 百 斤

四 百 斤

九 百 斤

拾 五

五 斤

四 百 斤

三 百 斤

二 百 斤

西 藥 師 藥 房

有 傳 之 記

石 橋 馬 子 印

橋 井 屋 屋

西 台 之 史

天保五年入津之阿蘭陀船風說去

風説書

一 當年未朝之蘭陀船を艘五月廿昔  
咬啣吧出帆仕候處其臺灣邊に風並名直  
既七八日已前より傳書國に地才見振へ  
申候得共相漂羅在海上に其別条今  
傳書國に著岸仕候者其艘之外類舟  
無味書候

一 去年傳書國に帰帆仕候船十一月廿三日  
海上に其別条咬啣吧著候船仕候  
一 去年申上フランス國の内ブランストと申所

阿蘭陀死下りて置良の國法相有り  
身兼絶は彼領中も古來サクセニコーベル名地  
之國主レナホルトト人名右ブラバント自立之王あり  
君を分りて雙方を規則おとすれ専ら取扱  
有る古レテホルトをエゲレスのカルロッタの寡  
夫ニ命フラバントの王と成りたる後フランス  
王のロウイスヘリツへの娘ロイセと再婚す  
一イスハニヤ國ヘルティナント第七代目之王死  
失之後其王は貴言を分り五歳なる實  
女ドンチナイサベラと一女王あり其王の  
官務婦女が古來より年輩軍あるを以て後見  
し置候を其死し其子王を兄弟  
ドンカルロス王位を嗣人とて争起り終る  
國中一乱の端とおぬ  
一ブラバント國にドンベドロとて一王位を請  
む其子王の娘トナリーヤ古ベドロの孫見  
詰りてホルトカールとて一女王位をリツサホと  
て子成りたる  
嗣ルカ然るはドンベドロの兄  
第ナールドンキユーエールといふは乃か  
ホルトカール國王の位を以て其子に傳  
ふ

殆表少言をいひて今其位を  
争ふ夫故ふおんトカレ國中不徳儀  
一エゲレス國に於てハバリストニ武者其塔の  
取に於て一擧起り國制改んた先支  
配に送ふと專ら評議申は後

一コロシヤ帝王ニコラース各ポロニア國成  
改取り兼領と然るもポロニアの高位  
高官と入と發起せし軍兵を以て  
是に誅罰しコロシヤの旗下文に帰伏  
させしめ數多のポロニヤ人をシベリヤに致進致

一ギリケ國カトルコ國の分地を劍戟を  
取り自立此王國と相立申後

一厄日多國の小王トルコ必と帝不和睦を  
取究り付て無理押せたり然るも矢張  
其國のヲツフルへル館とかり置し

一爪哇其代近方在於印度に諸國  
去年代震甚補津浪に患者人多  
損之申後

一去年申上ハ咬啗吧本國に往來し  
船面文に通し通路相害と申す

一此節於臺灣邊唐船之艘尺藏  
一太巳年歸帆往海と海より人程と  
為るてうわんぬい海へ様は度新か  
多ん中付古かいぬんら交代しうし様  
申付起し

右之外相程風説毎馬重度

古かいぬん

よらん志の志す

新かいぬん

よらん新と志す

海よりぬん

右之趣向かいぬん申上後通和解  
仕美上中以上

年  
六月廿九日

石橋助左衛門  
西 吉大夫  
中山作三郎  
猶林榮左衛門  
茂 土岐次郎  
石橋助五郎  
名村三次郎  
中山甲三郎  
西 吉十郎

五月廿廿出船六月廿日迄三十五日經入津

一阿蘭陀船咬喃吧出之

人數五拾五人內

四拾五人阿蘭陀人  
拾人 黑坊

以上

嵩其河南汜船持渡以鳥獸之覓

一 鸚鵡

拾三羽

一 大紫音呼

六羽

一 頭黑音呼

三羽

一 辨柄鳩

拾羽

一 長生鳩

拾四羽

一 大鼻音呼

貳羽



一 大鼻類遠

壹羽

一 文鳥

七羽

一 口イアール卜

壹足

一 ケンポニ千イ

是ハ鷄似考ニ多ク存

壹羽

一 駝鳥

壹羽

一 コロニホーコル

貳羽

一 山あ

壹足

一 麝香猫

壹足

右之通 与 出 虎 山 王 是

午 七月

内藤 才助

